

「令和 7 年度第二次郡山市いのち支える行動計画（案）」にお寄せいただいた御意見等と本市の考え方

受付番号	御意見	本市の考え方
1	<p>P.1 表紙・パブリックコメント上のタイトル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この行動計画が自殺対策ということが直感的に理解できなかった。パブリックコメントのタイトル・案内では自殺対策の文字がなく、郡山市いのち支える行動計画のみでは取り組みの印象が強く感じられない。 <p>P.7 第 2 章郡山市の自殺の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自殺はどの世代、年代でも起こり得るので、第 2 章の郡山市の現状が前にあるとデータや数値から先入観を持って資料を見てしまう。資料として最後に記載し、具体的な対策を記載しての説明にしてはどうか。 <p>P.7-15 第 2 章郡山市の自殺の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・割合や年代別の数値が目立ち、この年には何人の自殺した方がいたのかがわかりにくい。県の報告でも同様のことが言えるがまずわかりやすい数値を明確に表記し説得力がある資料にしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントを実施する際には、案件名に当該計画の正式名称を併記するなど自殺対策に関する計画であることが明確にわかるようにいたします。 ・本計画の策定に当たりましては、厚生労働省が作成した「地域自殺対策計画策定・見直しの手引き」（令和 5 年 6 月）を参考にしており、本市の自殺の現状を分析し、対策を検討するという流れで構成しております。 ・本計画中の数値につきましては、厚生労働大臣指定調査研究等法人いのち支える自殺対策推進センターによる「地域自殺実態プロファイル 2024」に基づき作成しており、プライバシー保護の観点から公表可能なデータが限られております。ご理解のほどよろしくお願いします。

受付番号	御意見	本市の考え方
1	<p>P.36 第4章 郡山市における自殺対策の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郡山市における対策の取り組みが部署ごとに記されている。郡山市役所・関係機関、医療や看護・介護専門職でも仕事などのストレスで休職し、自殺に至る方もいるのではないかと。こういった現場に即した報告も載せる必要があるのではないかと。 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セーフコミュニティやゲートキーパー、地域包括支援センターや社会福祉協議会、病院・看護関係者などでの取り組みはされていると思うが、現実には個々の悩みの解決には至っていないと感じる。悩んでいる方に郡山市という枠にとらわれずに全国的な集まり、先進事例といわれる活動を紹介するなど取り組んでいただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本計画中の数値につきましては、厚生労働大臣指定調査研究等法人いのち支える自殺対策推進センターによる「地域自殺実態プロファイル2024」に基づき作成しており、プライバシー保護の観点から公表可能なデータが限られております。ご理解のほどよろしくお願いします。 ・貴重な御意見として承ります。今後におきましても、本市の自殺の傾向を踏まえ、庁内の関係部局や地域の関係機関と連携しながら、より効果的な自殺予防対策を推進してまいります。